

2013年1月

2012年度全国公民科・社会科教育研究会「授業研究委員会」研究発表会へのご案内

本年度の授業研究委員会（全国公社研所属の委員会）研究発表会を、下記の要領で開催いたします。本年度も、一昨年度と昨年度に引き続き「シティズンシップ教育」を取り上げ、皆さんと一緒に広い視野をもって考えたいと思います。シティズンシップ教育については、学校現場で地域社会とも連携してさまざまな実践が積み上げられています。教育界以外からのアプローチもあります。

いま年金など社会保障の受益と負担に関して世代間格差（孫は祖父より約1億円少ない！）が言われています。しかし当の若者たちの多くが政治について無関心です。新学習指導要領「現代社会」には、「政治参加の重要性と民主社会において自ら生きる倫理について自覚を深めさせる」とあります。理念と現実との間にはまだだいぶ距離がありそうです。

授業研究委員会では、生徒自ら考える授業を目指して、これまで毎年さまざまな研究発表を行い議論して参りました。今回も、是非多くの教育関係者の皆様にご参加いただけますことを期待しております。なお、ご出席のお申し込みはとくに必要ありません。

★とき：2013年3月27日（水） 午後1:30～5:30

★ところ：横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 横浜市鶴見区小野町6

JR京浜東北線「鶴見」で、鶴見線乗り換え。「鶴見小野」下車。

踏切を渡り徒歩3分。

★テーマ：「シティズンシップ教育の更なる深化と展開を目指して」

★プログラム（予定）：

1:00 受付開始

1:30 開会・挨拶

1:35～2:50 講演：一橋大学グローバルCOE特別研究員、NPO法人Rights副代表理事

小林庸平氏 「イギリスとスウェーデンのシティズンシップ教育

～両国の観察を終えて～」

3:00～3:45 研究発表① 慶應大学等講師 太田 正行 先生

「新科目『市民社会と法』カリキュラムを開発する」

3:45～4:30 研究発表② 慶應大学藤沢キャンパス飯盛ゼミ学生 VITA+

「地域の問題を学校設定科目アントレプレナーシップで教材化する

～神奈川県立上鶴間高校における試み～」

4:30～5:00 提案 ヤフー株式会社メディアサービスカンパニー企画本部 白石 久也氏

「Yahoo! みんなの政治『みんなで作る！ 誰でもわかる政治』を活用する

～若年層に向けて政治に対する関心・理解を高めるために～」

5:10～5:30 質疑応答および討論

★連絡：今回の授業研究委員会研究発表会は、神奈川県高等学校教科研究会 社会科部会 倫政分科会研究発表会を兼ねています。

★問い合わせ先： 授業研究委員会事務局 神奈川県立上鶴間高校 落合 隆

〒252-0318 相模原市南区上鶴間本町9-31-1

Tel 042-743-5622 Fax 042-743-5803

* 基調講演講師の小林庸平氏は、1981年東京都生まれ。一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了。2007年4月衆議院憲法調査特別委員会の公聴会において、成人・選挙権年齢の引き下げについて意見陳述。『18歳が政治を変える』（現代人文社、共編著）など。